



大和の風

【第5号】令和7年6月3日発行

発行者 佐賀市立大和中学校

文責 木村 信人

<https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/>



学校目標：～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

生徒会総会が行われました！

5月30日（金）5、6時間目に、令和7年度大和中学校生徒総会が行われました。総会では、生徒会長の力強い話に始まり、各委員会からの提案、昨年度の決算報告、そして今年度の予算案の提案がありました。質疑応答も活発に行われ、どれも大和中学校をより良くしていくための大切な話し合いでした。真剣に参加してくれた皆さんに、心から感謝します。



「挨拶」とは（5/29(木)全校集会で子どもたちに話をしました。）

5月末になり、新年度が始まって2か月が過ぎようとしています。皆さんはどんな毎日を過ごしていますか？さて、皆さんに質問です。5月の生活重点目標は何か覚えていますか？この5月の目標は、「自分から挨拶をしよう！」（AAAのあいさつ：「自分から、相手を見て、明るく」）でした。今週は挨拶週間にもなっていますが、皆さんは、自分から挨拶をすることができますか？

そもそも、「挨拶」とはどんな意味があるのでしょうか？実は、「挨拶」という言葉には、深い意味があります。「挨拶」の字は「自分の心を開く」という意味を持ち、「拶」は「相手の心に近づく」という意味です。つまり、「挨拶をする」とは、「自分の心を開き、相手を認め、相手の心に近づく」ということなのです。また、挨拶は、ただの礼儀や習慣ではありません。朝の「おはようございます」は、新しい一日と一緒に迎える喜びを分かち合う言葉です。帰りの「さようなら」は、また会えることを願う思いを伝える言葉です。挨拶は、言葉のやり取りを通して、お互いの心をつなぐ大切なものです。

皆さんは、教室で、廊下で、部活動で、先生や友達にどんな挨拶をしていますか？もしかしら、ちょっと恥ずかしかったり、相手が返してくれなかったりしたらどうしようと不安に思ったりすることがあるかもしれません。でも大丈夫です。大切なのは、相手が返してくれるかどうかではなく、自分から心を開き、相手に近づこうとする気持ちです。

挨拶をすることで、皆さん自身も明るい気持ちになり、周りの人も自然と笑顔になります。学校全体が、明るく元気な雰囲気になるでしょう。そして、その明るさが、みんなの学校生活をもっと楽しく、充実したものに変わっていきます。

最後にお願いします。6月になってしまいましたが、これからも、自分から挨拶をしてみましょう。教室で、廊下で、先生や友達、そして家族にも。皆さん一人ひとりの挨拶が、大和中学校を「明るく元気な学校」に変えていきます。

これからも、明るく元気な大和中学校と一緒に築いていきましょう。

お願い「車での送迎について」

九州北部の梅雨入りも間近のようですが、大和中学校は、雨の日も多くの生徒がカッパを着て元気に登校してきます。そのような中、事情により車で送迎される場合（特に雨天時）もあると思います。メールでも何度かお願いしたように、その際は、近隣の方々のご迷惑になりますので、本校西側の市道での、停車して乗り降りをしていないようにお願いをしています。

また、送迎時に西門からの車の乗り入れはご遠慮ください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



左の看板は、以前にPTAの交通安全全委員会に設置いただきました。

今後、学校 Web や学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。